



56.次世代エネルギーの創造「からエネプロジェクト」

事業所・団体プロフィール

名 称: 大分県立中津東高等学校
 住 所: 大分県中津市上如水145番地の3
 代表者: 山本 哲也

関係する県の施策

- ・次世代人材育成事業
- ・県と県内大学等との課題解決支援事業

具体的な取組

- ・中津市内には、コンビニエンスストアよりも多くの唐揚げ専門店があり、そこから多くの廃食油が排出されている。
- ・それらの店から排出される廃食油の有効な活用方法を考え、昨年の夏から本プロジェクトに取り組んできた。
- ・取組の過程では多くの困難があったが、企業の方々や大学の先生方と連携しながら、これまでに学んだ専門的な知識を生かすとともに、3Dプリンタなどの新技術についても学んだ。
- ・その結果、軽油用発電機を改造し、廃食油を活用した燃料「からエネ」で1リットルあたり1時間稼働させることに成功した。

【特徴】

- 地域の課題を見だし、その解決に向けて、さまざまな立場の人々と協力しながら試行錯誤を重ねて実施
- 地球温暖化の抑制や、災害時における非常用電源としての活用を見据えて実施
- ものづくりを学ぶ高校生が、専門的な学びを生かして主体的に取り組んだ成果



関連するSDGs

7 エネルギーをみんなに
もてるために



9 産業と技術革新の
進歩をつくらう



11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を

